

◎知っていますか？

障害者に関するマーク

電車やバス、さまざまな施設などで、次のようなマークを目にしたことはありませんか。

これらのマークは、障害の内容を分かりやすく伝え、障害のある

人に配慮した施設であることを表すために作られています。

●外見では分かりにくい障害者の中には、心臓や腎臓な

ど身体内部の機能に障害があり、外見からは分かりにくい人もいます。このような「内部障害者」は、長時間立っていることがつらいなど、日常生活に支障がある場合がほとんどです。また、耳が聞こえない、聞こえにくいなど「聴覚」に障害がある人は、一見しただけではよく分かりませんが、会話による意思の疎通が難しく、日常生活で人知れず苦労しています。

●みんなが暮らしやすくわたしたちの回りには、外見では障害者であることが分かりにくい人も暮らしています。わたしたち一人一人が「マナー」と思いやりを持って生活することで、障害者だけでなく、高齢者や子どもなどもみんなが暮らしやすい社会が生まれます。いたわりと譲り合いの心を持ち、ゆとりのあるまちづくりをしていきましょう。

障害者のための国際シンボルマーク (財)日本障害者リハビリテーション協会

障害のある人が利用できる建築物や公共郵送機関であることを示す世界共通のマーク。なお、すべての障害者を対象とするもので、特に車イスを利用する障害者を限定し使用されるものではありません。



視覚障害者のための国際シンボルマーク 世界盲人連合

世界盲人連合(WBU)が定めた世界共通のマーク。横断歩道のこのマークが付いた歩行者用信号ボタンは、視覚障害者が安全に渡れるように、信号時間が長めに設定されています。



耳マーク (社)全日本難聴者・中途失聴者団体連合会

聴覚障害者は相手に障害が分かりにくい、耳が不自由ですという自己表示が必要として考案されました。預金通帳や年金証書などに張って、窓口での呼び出しに配慮を求める場合などに使われます。



「ハート・プラス」マーク 内部障害者・内臓疾患者のくらしについて考えるハート・プラスの会

内部障害・内臓疾患を抱える人は、外見からは分からないため社会に十分理解されず、「つらい、しんどい」と声に出せずに我慢しがちです。そのような人の存在を示し、理解を呼びかけるマークです。



オストメイトマーク (社)日本オストミー協会

オストメイト(人工肛門・人工膀胱を保有する人)を示すマークで、オストメイト対応トイレであることを表すため、トイレの入り口に表示するものです。



身体障害者補助犬啓発マーク 厚生労働省社会・援護局

補助犬(盲導犬・介助犬・聴導犬)を啓発するために、補助犬を受け入れる店の入り口などに張るマーク。不特定多数の人が利用する施設(デパートなど)では受け入れが義務付けられています。



身体障害者標識(四つ葉のクローバーマーク) 各警察署交通課、交通安全協会

肢体不自由者が運転する自動車に張る標識で、道路交通法に定められています。このマークを付けた車両への幅寄せや割り込み行為は禁止されています。



注) マークの使用や商標権の管理はマークの関係団体・機構が行っています。使用などにあたってはご注意ください。